令和7年度 城南小学校グランドデザイン

【経営の基底】

校訓「至誠 清明 堅忍」を学校経営の基底として 「創造性豊かで、みんなとともに、主体的に生きる子ども」を育てる。

【学校教育目標】

まごころをつくす子

考える子

たくましい子

【目指す子ども像の具体の姿】

- 自他の生命を大切にする子 (生命尊重)
- 思いやりの心をもち、周りの人 にあたたかく接する子

(思いやり)

- 正しいことやよりよいことは何 か、自ら考え判断し、主体的に行 動する子 (自律)
- 身の回りの人に感謝の気持ちを もつ子 (感謝)
- 基礎的・基本的な知識・技能を確 実に習得し、活用する子
 - (基礎的・基本的な知識及び技能)
- 筋道を立てて考えたことを、言葉 を通じて伝え合いながら多面的に検 討し、表現する子

(思考力・判断力・表現力)

- 協働的に学び合い、集団としての 学びの意味や価値を実感する子 (協働的な学び)
- 学びを振り返り、次の学びへの見 通しをもつ子(見通しと振り返り)

○ 基本的な生活習慣を身に付け、 健康で安全な生活を送る子

(健康・安全)

- 運動する楽しさや喜びをもち、 自ら進んで運動に取り組む子
- 有事を意識し、冷静で適切な判 断に基づいて行動する子

(防災・復興)

○ 目標に向かって最後まで粘り強 くやり抜く子(心のたくましさ)

【学校教育目標達成のために育成を目指す資質・能力】

「生きて働く知識及び技能」

(「基本的な知識」 「基本的な技能」)

「思考力・判断力・表現力等」(「思考力」「判断力」「表現力」)

「学びに向かう力・人間性等」(「意欲・主体性」「人を思いやる心・人とかかわる力」「自己を見つめる力」)

- ① 生命や価値高いものへの理解
- ② よりよいものは何か自ら考え判 断し行動する力
- ③ 自己を見つめよりよく生きよう とする態度
 - 他を思いやり協調して生活しよ うとする態度
- ① 生きて働く基礎的・基本的な知 識及び技能
- ② 問題や課題について筋道立てて 多面的・多角的に考え表現する力
- ③ 主体的・協働的に学習しようと する態度
 - 自己の学びをみつめよりよいも のにしようとする態度
- ① 健康で安全なくらしについての 理解
- ② 健康で安全なくらしについて自 ら考え判断し行動する力
- ③ ねばり強く最後までやり抜こう とする態度

健康で安全なくらしをしようと する態度

【めざす学校像】 「子どもたちが安心して通える学校」 「保護者が安心して任せられる学校」

【めざす教職員像】 「規律を守る教職員」 「勤勉なる教職員」 「親愛する教職員」 「勇気を表す教職員」

【学校経営の方針】

子ども一人一人をかけがえのない存在として受けとめ、子ども一人一人のもつ内在的可能性を開発・伸長し、社会 で自立し豊かな自己実現を図るとともに、他と協調してよりよい社会をつくるために必要な力である、「知・徳・ 体」のバランスのとれた「生きる力」の育成をめざす。

- ◇ 子どもとのふれ合いを深め、確かな関係を築きながら、どの子どもも充実した学校生活を送ることができるよう にする。
- ◇ 子ども一人一人の実態に即して明確な目標を設定し、指導と評価の一体化を図る教育活動の充実に努める。

柱1:学年・学級経営と生徒指導の充実 柱2:授業改善と学習指導の充実 柱3:家庭・地域との連携・協働

【学校経営の重点】

1「豊かな心」

- ① 学級経営の充実
- ② 生徒指導の充実
- ④ 道徳教育の充実
- ⑤ 特別活動の充実

2 「確かな学力」

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ② 問題解決的な学習の充実
- ③ 読書活動の推進
- ④ ICT機器の活用の促進

3「健やかな体」

- ① 健康教育・安全教育の充実
- ② 体力つくりの取組の推進
- ③ 復興教育・防災教育の充実
- ④ 心のたくましさを育む取組の推進

4「きめ細かな指導」

- ① 教育課題への適切な対応と教育相談体制の充実
- ② 児童の特性や困難さに応じた指導の充実
- ③ 保護者や関係機関との連携

5「地域に開かれた学校」

- ① 地域への愛情や誇りを育む教育活動の推進
- ②「まなびフェスト」の活用による目標達成に向けた取組の 推進
- ③ 家庭・地域の声を積極的に生かした特色ある学校づくり